

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）： 総合守谷第一病院 （茨城県）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員		
茨城県	取手・竜ヶ崎	総合守谷第一病院 (病院施設番号:031322)		茨城県	つくば		筑波大学附属病院 (病院施設番号:030097)					(病院施設番号:)		総合守谷第一病院臨床研修プログラム	2		
				茨城県	つくば		筑波メディカルセンター病院 (病院施設番号:030096)						(病院施設番号:)		総合守谷第一病院臨床研修プログラム	2	
				茨城県	つくば		水海道厚生病院 (病院施設番号:070015)							(病院施設番号:)		総合守谷第一病院臨床研修プログラム	2
							(病院施設番号:)							(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)							(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)							(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)							(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)							(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)							(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)							(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

同一医療圏内では筑波大学附属病院のように幅広い診療科目を標榜しての病院が無い為。また、三次救急で研修を受け入れてくれる病院が同一医療圏外の筑波メディカルセンター病院しかなかった為。水海道厚生病院は同一医療圏内に精神科で研修医を受け入れてくれる病院が無い為。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。